

●Logoフォーム上での意見募集結果一覧（R5.11.4～R5.12.31） ※テーマ別、年代別、回答順

No.	年代	「テーマ2：好きな場所って、どんなところ？」についての思いや考え。	左記、理由
1	小学生	公園のプレーパーク。プレイリーダーがいて安全に遊べる場所。大きな遊具があるところ。	児童館はしちやいけなことがばりてつまらない。約束事を押し付けられる。いつも見張られている。プレーパークは自分でしたいことを選んで遊ぶ。でも杉並区には少ない。羽根木みたいな場所がほしい。したいことを応援してくれる大人がいて、ずっと探求できる場所がほしい。いつでも友だちと集まれる。お小遣いや持っているゲームに関係なく、遊べる場所がほしい。
2	小学生	おおぞら公園が好き。みんなで遊べる広場があるから。フリスビーで遊んだりする。	広い原っぱ。みんなが集まれる場所だから
3	小学生	家。落ち着くから。でも、狭いし友達を呼んではいけないルール。だから、家の様に落ち着く場所が欲しいです。	家の他に、放課後いつでも行ける場所が欲しいです。友達とゲームをしたり、ボール遊びや鬼ごっこ、好きに遊びたい。おやつも食べたい。そういう場所がないので遊ぶ約束をづらいです。
4	小学生	ごはんを食べれるところ	好きな料理がいちだんとうまく出てくるから。
5	小学生	プレーパーク	楽しいから
6	中学生	自由にのびのびときれいな空気をすえるところ。広くて自然がいっぱいあるところ。混みすぎずおらずすいているところ。楽しいアスレチックや遊具があるところ。冷暖房がある室内でゲームやおしゃべりができるところ。	広くて楽しい公園が好きなので。お天気が悪い時に遊びに行ける場所が少なく混んでるのでもっと近くてすいてほしいのと思うから。
7	中学生	緑が多く、空が広いところ	気持ちがゆったりするから
8	中学生	関根公園 ゆう杉並 善福寺テニスクラブ 武蔵野ドーム	遊べるから
9	高校生	安全なところ	暴力する大人達が公園を占拠して煙草を吸う、騒ぐ、汚い言葉を声あがっているから
10	高校生	好きな場所とは、子どもにとって安らぎや大人の監視から解放される自由な場所。	テーマ1で述べた内容とはリンクされる。理不尽な大人からのクレームが無く、個性を尊重され、のびのびと「自分」を曝け出すことができる空間こそ、子どもの好きな場所に成り得るのではないかと。そしてそれに該当するのはプレーパーク以外に他ならない。
11	その他学生	子供が無料で遊べる遊具のある公園や児童館。	無料でなければ、毎日遊べないから。 学校に校庭開放がない。
12	その他学生	身の回りにある自然 公園の木の上 学校帰りのコンビニ	自分は杉並で幼少期を過ごし、公園などで遊んだ思い出があるから。今の子供達にも自然と触れ合い、のびのびと育て欲しいと願う。
13	それ以外	空が広くみえる場所	狭い場所に住んでいるから
14	それ以外	冒険あそび場や皆で作上げたイベント	冒険あそび場でのたたくさんの人との関わりから、子どもたちの生き生きとした姿がとても嬉しく楽しいです。皆で作るイベントで、新たなつながりから刺激や元気をもらえます
15	それ以外	すぎなみフェスタみたいに、杉並区の住民とお店と行政機関などが集まれる場所	杉並区がワンチームになっている感じがするため
16	それ以外	広い公園。キッチンカーのある公園	都会にいなから、子どもも広々遊べ、キッチンカーでピクニック気分。
17	それ以外	誰かを評価し、誰かに評価される場ではなく、ただそこにいることが認められる場。ふらっと出入りできて、気楽でいられる場。	学校や家庭とは別の第三の居場所が必要だと感じるから。
18	それ以外	何かをすることを強要されない、個性を生かした学びを得られる場所	自身が高知能の発達障害者で周囲の理解が得られず苦労したため。
19	それ以外	一人ひとりが好きなことを自由にできる空間。大きな公園、図書館など。リラクスの方法は人それぞれです。息を吸う、歌を歌う、図書館で本や絵本を読む。こうしたことをだれの目も気にせずできる場所が好きです。	上記に記載しました。
20	それ以外	多様な年齢の子どもたちと大人がいられる公園や施設	子どもから学び、子どもが学ぶ場が大切だから。ひとりひとりの心理的な安全感や安心感の土台もこのような場所から生まれると考えます。
21	それ以外	和田堀公園	善福寺川と緑が多く気分転換できる。鯉を放流すればさらに良い。
22	それ以外	いろんな世代の人が楽しむ場所、交流ができる場所。制限が少ない場所。	コロナで、子どもたちは「制限」されることが日常化してしまいました。地域区民センターや、ふらっと、ゆうゆう館等多世代交流できる場がお互いの活力につながると思います。わたしの娘は井草地域区民センターで友人と宿題をしたりして過ごしていますが、別の部屋では、わたしの母が習字を習っています。息子は将棋が好きなので、将棋をしているおじいさんの姿を眺めていることがあります。また、地域区民センターの目の前のあけぼの公園で遊んだりもしています。小さいお子さんもあけぼの公園で遊んでいますが、井草地域区民センターにはオムツ台があるため、とても便利です。こんな場所がたくさんあるといいなあ、と。子どもの行きたい場所の選択肢が広がると地域がイキイキすると思います。
23	それ以外	子どもが元気に遊べるプレーパーク	
24	それ以外	児童館、緑のある公園、ボール遊びも出来る運動場！ 自由に動ける空間！ 自由に大きな声を出して遊べる空間！	他の場所よりも、自由に動き廻れるから。 ボール遊びが出来るから。 緑があると気持ち良いから。
25	それ以外	日差しを浴びながらのんびりと散歩できる、広々とした場所	のんびりと車などを気にしないで散歩をすると、スッキリするから。
26	それ以外	みどり豊かな公園 アフタースクールのような集場所	
27	それ以外	原っぱ公園	
28	それ以外	活動家の行きづらい場所。 整った公園とか、薄汚いデモに利用されない静かな公園	理由ですか？ 近所の公園で、岸本区長も参加していただかないデモが行われていて、そこで岸本区長と仲の良い活動家ぎ、ポイ捨てしまくっていたからですよw だから薄汚くて、自分のタバコの処理も出来ないゴミみたいな活動家がない場所が好きですね。
29	それ以外	杉並区および、近隣の区は図書館が充実しています。私の子ども6歳と3歳もおかげ様で本が大好きに育ち、休日は図書館に必ず行き沢山本を借りてきます。子どもたちが過ごしやすい図書館を拡充してほしいです。	図書館は親の経済状況に関わらず全ての子どもが自由に利用できるため
30	それ以外	・フードコート ・休日の電車の先頭車両 ・公園	いずれも、お子さんが多くいて、しかも楽しそうにしているからです。
31	それ以外	公園が好きです。前は近場の大きめの公園に行くのが好きでしたが、最近は電車に乗って、井の頭公園や新宿御苑など少し遠くの公園に行っています。	区内の公園を利用しなくなった理由は、子どもの前でお酒やたばこを乱用したり、刺青を露出したりする人がいるので、子供が怖がるようになったからです。最近も、自転車走行禁止の公園で、ものすごいスピードで自転車を走らせている人がおり、公園の常連ママさんが注意しましたが、中指を立てて走り去ってしまいました。とても怖かったので、足が遠のいています。
32	それ以外	公園の砂場	楽しいから。多様性に富んだ学びができるから。
33	それ以外	子どもや大人にとって、地域の拠点としてなじみのある場所は小学校。	なぜならば小学校を中核に地域のつながりが構成されているから。10分以内で小学校区域を歩ける距離は関係性をつくるには最適。まして小学校という地域拠点としての機能を使用しない手はない。リスクは地域の大人たちで守っていく。教員だけに任せていく必要はない。
34	それ以外	区立図書館	新しい本がたくさんあるし、勉強できるスペースがある。
35	それ以外	医療的ケア児、重症心身障害児、障害児の中高生以上の放課後の居場所がありません。放課後等デイサービスは圧倒的にありません。また長期休暇の課題もあります。もっと居住区の近くに、家庭とは別の居場所がほしい。	限られた居場所だけしかないのがハンデのある子たちです。ハンデのない子は一人で過ごす、移動する事もできるでしょうが、サポートが必要な子どもたち。もっと社会全体で居場所を作っていくほしい。
36	それ以外	どんな子も自分らしくいることが受け入れられ、排除されることにおびえず安心して笑っていられる場所	息子は障害がありますが、学童に通わせていただいています。学童が大好きです。勿論すべての子に受け入れられているわけではありませんが、公園などで見かけると声をかけてくれる子が増えました。学童に通う前は「あいつやべえ」と公園でうちの子を避ける子に会うこともありました。子どもが避ければ当然大人も避けます。それにより親も公園に行くことが怖くなります。逆に子どもが受け入れてくれ「学童に通ってる友達だよ」と伝えてくれると、大人も受け入れてくれます。親が笑顔でいられれば子どもも安心して遊ぶことができます。学童でのつながりのおかげで、学校の副籍交流でも子どもたちが一生懸命受け入れてくれます。音楽の授業を一緒に受けることで、一緒にできることあると気づいてくれました。どこか一所でもその子の存在を認め受け入れてくれる拠点があれば、地域での生活が劇的に改善し、広がっていきます。その子そのまま受け入れてくれる場所で、様々な子ども達と交流できる場があれば、大きく仕組みや設備を変えなくとも、障害がある人などマイノリティ属性の人が、マジョリティ属性の人と共に生活する場は可能となると考えます。
37	それ以外	障がい者同士の場所	やはりわらったり、あおったり、一緒ではない
38	それ以外	誰もが自由でいられる場所 自然豊かな土地や場所 いろんな人がいる場所→インクルーシブな場所	人はみんな違って当たり前、その当たり前であるにはみんなが自由でいられる事が大前提だからです。
39	それ以外	好きな場所は家庭や学校など、保護者の目が行き届く場所であってほしい。	子供に必要なのは安心して眠れる環境と家族の愛情と理解です。 モンスターペアレントやモンスターチルドレンが増加していますが、子供の権利条例よりもむしろそちらの対策とケアをすべきと考えます。
40	それ以外	緑豊かな公園。樹木は鬱病を減らすそうです。私にとっては精神安定剤。	

●Logoフォーム上での意見募集結果一覧（R5.11.4～R5.12.31） ※テーマ別、年代別、回答順

No.	年代	「テーマ2：好きな場所って、どんなところ？」についての思いや考え。	左記、理由
41	それ以外	ボール遊びができる場所 日曜日は校庭開放してほしい スポ少だけが使用できるようになっているのをどうにかしてほしい	スポ少の子は体を動かすことができるが、スポ少が合わず自分なりにボール遊びをする子のために隔週で校庭開放すればよいのではないかと
42	それ以外	Q2のための場所として、顔の見える関係をパブリックにつくりやすい場があるといいとおもいます。	河原のあるまちはみんな河原を歩きます。遊歩道があって屋台が出ていけばなんとなく集まってくる。大人も子供も遊べる公園のような場所があつてほしい。そこが畑のような共同作業ができる場所だといい。住宅と道路だけだと互いに匿名性を維持したままコミュニケーションが促進されないで、互いに不信感をいだきやすいと思います。
43	それ以外	二児の親です。近年は夏が猛暑で中々外で遊ばせることができず、よく吉祥寺の室内遊び場に行きます(サンロードSEIYU内)。そのような、天候に関係なく思いっきり遊べる場所を増やしてほしいです。	公園はたくさんあってありがたいですが、やはり近年の夏はもはや外で遊べる気温ではありません。家の中だけでは子供の体力を発散できません。
44	それ以外	安全に遊べる、体験できる、好きなことをして過ごせる場所。適切な関わりを理解した大人がいる場所。	近年保育や教育に関わる人員の子どもに対する不適切なかかわりや、不審者の出没などがあるものの、地域の監視の目は個人情報保護の観点から希薄になっています。そこに期待するのではなく、適切に子どもと関われる大人を主軸として、自発的にあるいはきっかけをもらいつつ、未知のものに出会える、遊べる、あるいは自分の好きなことができるところが、好きな場所になるのではと思います。
45	それ以外	本屋雑誌を買ったり、立ち読みしたり、待ち合わせしたりできる本屋さんがあること。ひと駅にひとつ、本屋はあってほしい。阿佐ヶ谷の書楽の喪失感といったらない。自治体の本屋を助けてください。	本屋は文化の源だから
46	それ以外	善福寺公園、新宿御苑、上野動物園、ジブリ美術館	自然豊かで、空気がきれいで、何もなくてもそこにいるだけで癒される場所です。
47	それ以外	図書館や本屋、	本が好きだからです
48	それ以外	心理的、身体的安心・安全が確保されていて、ポジティブな雰囲気のあるところ。また、無為の場所、余白となる場所。排除されず、また過度に同質性が高すぎたり、同調圧力が強すぎたりしない場。	目的や意味に絡め取られた場所が多すぎるかもしれない。もっとなんでもない場があつてもいいかも。デメリットとして、安全性や不審者などの問題もあげられると思うので、場所をつくるだけでなく、それをコミュニティに位置付けて地域の人々の生活の場になっていることが重要。神宮外苑の逆。
49	それ以外	プレパークみたいなこと。	公園での遊び方が多彩だから。
50	それ以外	家は落ち着いて安心できる場所。 旅行先の泊まるホテルや宿。	家も旅行先も家族みんなと一緒にゆっくり団欒できるから。 (コミュニケーションがとれるから)
51	それ以外	秘密基地を作れるような穴を掘ったり、どろんこになって遊べる広場。 予約無しで自由に遊べて遊びの専門家のいる児童館。	子どもの発達に欠かせないのが、体を使って遊べる、子ども達が遊びを考える、集団遊びは心を通わせて交流できてルールを学べる、喧嘩して相手の気持ちになって人ごとから自分ごとを学べる等だと思います。 競争社会だからこそ、家庭だけに責任を押し付けてしまわないように、子どもの発達を地域で見守る事が求められていると思います。 子どもが好きな遊びたい場所で遊べるように、遊ぶ場所を選べるようにするのが大人の役割です。 無料、予約無しは勿論、安心して自由に入出りできる安全な場所を杉並区に作る事が、好きな場所を増やしていく事に繋がると思います。
52	それ以外	自由に楽しく遊べる場所。	以前、児童館だった場所が、児童館ではなくなりました。週に二回、放課後に小学生が遊びに来れる場所にして、2年が過ぎました。そこで、見守りをしていますが、子ども達はいつも楽しく、遊びに来れます。少し狭い、体育館のようなスペースで、なかなか、外では不可能な、ボール遊びもしています。
53	それ以外	ほっと安らげるところ。人との楽しい会話、自分が受け入れてもらえる安心感、信頼できる人がいる、信頼できる場所。	一方通行な情報過多に振り回される時代、詐欺まがいのことも多く報道される時代。ある程度、一方的に入ってくる情報をシャットダウンして人や自分と真に向きあえる場所がほしいなと思います。
54	それ以外	ホッとできる家、遊べる公園、近隣の感覚	特別な施設よりは、普通の施設でもそこにいる人、職員、専門職、お店の人、などが子どもを歓待できることが重要。公共施設については、人的配置(人件費)がもっと必要では
55	それ以外	公園や児童館で安心して遊ぶことができる。	上記のような事があり、低学年の子どもだけで公園で遊ばせることに不安があります。周りの大人たちのまるで私人警官のような視線ではなく、あたたかな眼差しが欲しいです。 また杉並区の児童館は制約が多く、遊びにくいと感じています。この部屋は遊べるけどこの部屋はダメ、学童の子はいいけど一般の子はダメ、終業式や始業式の日は直接来館できないなど。 先生方も一生懸命考えて下さっているのは重々承知していますが、もう少し自由に遊べるようにならないでしょうか。 外遊びもできず室内に缶詰状態なのも可哀想で、隣に校庭があるのだから校庭を使えるようにしてくれたら室内遊びでのトラブルも減ると思うのですが。 お隣の武蔵野市の児童館に子どもを連れて行った時、児童館嫌いのうちの子どもたちがここなら毎日来たい！と目を輝かせていましたよ。 とくに学童に入れなかった我が家にとって直接来館制度は頼みの綱なのですが、終業式始業式の日にお弁当を持って直接来館できないのは毎回とても困っています。これだけでも早急に何とかならないでしょうか。